



2014年1月6日

知多エル・エヌ・ジー株式会社

知多エル・エヌ・ジー(株)知多LNG事業所のLNG受入量が1億トンに到達

知多エル・エヌ・ジー株式会社(野田勝治社長)の知多LNG事業所で、平成26年1月5日に入港したLNG船アル・ジャスラ号の受入で液化天然ガス(LNG)累計受入量が1億トンに到達しました。

昭和58年3月8日に第一船アクエリアス号で受入開始して以来、31年目での1億トン到達であり、伊勢湾内のLNG基地として初めて達成しました。

知多LNG事業所は、中部電力および東邦ガスのLNGを受け入れる重要な基地であり、操業当初は年間250万トン程度の受入量で推移していましたが、ここ数年はLNGへの需要増加に伴い年間500万トン程度と倍増しています。

また、輸入先も当初はインドネシア・オーストラリアが主体でしたが、現在はカタールをはじめとする世界中からLNGを受け入れており、中部電力の新名古屋火力発電所、知多火力発電所および知多第二火力発電所などへの燃料基地として、電力安定供給に貢献できるよう引き続き安全・安定操業に努めてまいります。

<知多LNG事業所>

所在地：愛知県知多市南浜町27番地の1

面積：約32万平方メートル

操業開始：昭和58年3月

LNGタンク：地上タンク6基、地下タンク1基(貯蔵能力：64万k1)

LNG気化器：オープンラック式9基

LNG冷熱発電設備：7, 200kW2基

以 上

<問合せ先>

知多エル・エヌ・ジー株式会社

総務部 熊谷・阪野

電 話 0562-56-1151

FAX 0562-56-1158